

投稿論文チェックリスト

*投稿する際に、以下の項目が整っているか、原稿を確認してから提出して下さい。従っていない場合は受領できません。このチェックリストを投稿論文とともに提出して下さい。チェックした部分には□に☑を入れて下さい。

- 1. 原稿の内容は、他の出版物（国内外を問わず）にすでに発表あるいは投稿されていない。
- 2. 投稿者の資格が規定にあっている。
- 3. 希望する原稿の種類を確認している。
- 4. 原稿の枚数は本文、文献、図表を含めて投稿規定の制限範囲内である（図表は大きさに応じて刷り上がり 1/4～1 頁分とする）。
- 5. 投稿論文は次の順で並べている。
 - 1) 論文題目（日本語・英語）：通し番号をつけない、1 ページ分使用する。
 - 2) 英文要旨：通し番号をつけない、1 ページ分使用する。
 - 3) 和文要旨：通し番号をつけない、1 ページ分使用する。
 - 4) 本文：改ページして、通し番号は第 1 ページからつける。
 - 5) 文献：改ページして、通し番号は本文に続ける。
 - 6) 図表：図 1…と通し番号をつけ、用紙 1 枚につき 1 つの図表とし、本文とは別に一括する。
- 6. 和文要旨 400 字、英文要旨 250 words 前後及びそれぞれに 3～5 語のキーワードをつけている。
- 7. 和文要旨と英文要旨の内容があっている。
- 8. 英文要旨は英語を母国語とする者等のチェックを受けている。
- 9. 原稿は A4 判横書き、1 行 40 字、1 ページ 30 行に記述している。
- 10. 本文の各ページの中央下に頁数を記入している。
- 11. 数字および英字は半角となっている。
- 12. 句読点は「、」または「。」で統一されている。
- 13. 誤字、脱字、人名のスペルミス、文献記載の不備等の誤りはない。
- 14. わかりやすく簡潔で、読み手に確実に内容が伝わる文章である。
- 15. 倫理的配慮を要する研究はその内容が記載されている。
- 16. 本文中の文献は、引用箇所を上付き片括弧数字 “1)” “2, 3)” “4～6)” のように番号で示し、末尾の文献リストは本文中の引用番号順に記載する。
- 17. 文献の情報は原典と相違ない。
- 18. 文献の種類による記載方法は投稿規定に従っている。
- 19. 添付表をつけ、原稿 3 部（うち 2 部は複写でもよい）を提出する。
- 20. 副 2 部の原稿は、著者名、所属、謝辞等を削除している。